



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

## 友達になろう

BE A FRIEND



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-02 佐土原町大字下田島9883番地1  
TEL 0985-73-0015

### 会員増強及び拡大月間

1994. 8. 19 (金) 第328回例会

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「我等の生業」
3. 食 事
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. 会員卓話
8. 点 鐘

### 第327回例会記録

(1994. 8. 5)

会長の時間 池田 仁志

皆さん今日は、本日は第327回例会です。  
毎日炎暑が続き、異常気象と言われていますが、今朝の新聞によりますと、『チベット高原が在ることによって日本の気象は非常に影響を受けている。もしもチベット高原が無かったならば、日本の四季は無いであろう。日本は砂漠地帯になったかも知れない。ヒマラヤ山脈からチベット高原を越えて来た大気が低気圧を発生し、偏西風に乗って4日に1回ぐらい日本に回って来て雨を降らせている。ところが、今年はその低気圧の発生が弱いので日本に雨が少ないのである。台風に伴う雨量は、わが国の年間降雨量に占める割合は寡少であり、やはりチベット低気圧に期待するほかない。』と書いてありました。

日本の立場もなかなか大変で、気象でも経済

でも外国の影響を受けているわけです。文化の面でも中国文化の影響が大きいのです。

前回の例会で、福井国際奉仕委員長が本年度の基本方針の構想を発表されましたが、会員をはじめ地域の皆さんがいろいろな外国人と交流のできる機会を国際奉仕委員会で計画していただくことは、外国人の習慣・風俗・文化・考え方・生き方を学び、国際的視野を広めるうえで極めて重要であると思います。ご成果を心から期待している次第です。

### 幹事報告 藤堂 孝一

#### 1. 例会変更通知

- \*高鍋RC 8月11日は特別休会
- \*宮崎中央RC 8月11日は特別休会
- \*宮崎西RC 8月12日は特別休会
- \*宮崎南RC 8月15日は特別休会
- \*日向RC 8月15日は特別休会
- \*宮崎RC 8月16日は特別休会
- \*都城北RC 8月16日は特別休会
- ” 8月23日を21日の7:00に変更
- 都城ニューグランドホテル
- \*日向東RC 8月16日は特別休会
- \*日向中央RC 8月17日19:00  
日向第一ホテル
- \*都城中央RC 8月25日 6:00  
神柱公園

#### 2. 前会長正岡文都君が8月2日に「ホール・ハリス・フェロー」寄付金として米貨千ドルを送金されました。

(全会員より祝福の大拍手)

事務局 ☎880-03宮崎県宮崎郡佐土原町大字西上那阿5632 (有) 藤堂産業内 ☎0985-74-2575

会長 池田仁志・副会長 児玉武文・幹事 藤堂孝一・会計 大野高志・会報責任者 垂水敏雄

3. 財団法人ロータリー米山記念契学会から、1995(平成7)年度米山契学生募集の案内が来ています。  
在日外国人留学生を対象で、学部生用と大学院生用の2種があり、募集期間は10月1日から10月15日までです。  
(濱田ロータリー財団委員長中座のため代理伝達)

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会 員 数	25名
欠 席 者 数	5名
H C 出 席 者 数	20名
メークアップ者数	2名
出 席 率	88%
欠 席 者 名	岩切・森田・中武

濱田会員からの提案もありましたので、本年度第1回の100万ドルの食事を準備しました。一人前200円で作ってみました。内容についてのご意見をお聞かせください。

本日のビジター  
西都RC 尾崎公男君  
" 福本 博君  
" 小畑正照君

社会奉仕委員会より 委員長 佐野 保

7月30日に第2730地区宮崎県社会奉仕委員長会が開催されましたので、その概要を報告します。当日は25RCの委員長が出席し、それぞれ本年度の活動方針を発表しました。

私は佐土原クラブ例会で発表した内容のものを述べておきました。

各クラブの主な奉仕活動計画としては、RI会長の社会奉仕賞への参加実践が最も多く、次に共通していたものは、献血、覚醒剤・麻薬濫用防止、河川浄化、道路清掃美化、植樹・緑化、交通安全の各運動への協力でした。質疑応答の時間が足りなかったように思いました。

同 上 委員 伊東 忠寛

町役場の担当課と午前中に打ち合わせ、佐土原町新ひまわりづくり運動・道路愛護デーに参加

して、当クラブも社会奉仕活動を次の要領で実施することにしたと思います。

- 8月7日(日)午前6時 役場集合
- 作業内容 国道10号線バイパス両側の空カン・ゴミ等の収集
- 作業時間 午前6時20分～午前8時

本年度初めての佐土原RC団体奉仕活動であり、私たちの存在を地域の人たちに広報する絶好の機会でもありますので、できるだけ全員のご参加をお願い申し上げます。

次に、覚醒剤・麻薬根絶運動国連支援募金が15,867円集まりましたので、広瀬郵便局より7月29日に事務局に送金しました。

会員卓話(1) 山 脇 忍

2～3日前に、本県にも「日本脳炎警報」が出されました。

わが国の日本脳炎の発生状況を見ますと、1966年が2,076人、翌1967年が780人で、1972年からは100人以下に減少しました。1992年以降は全く発生しておりません。

その理由としては次の三つのことが考えられます。

[1] 日本脳炎を媒介するコガタアカイエカ(水田に発生する)が激減した。

[2] 日本脳炎を媒介する要素として豚が挙げられるが、その養豚形態が変わってきた。すなわち、従来は個々の農家で豚を飼っていたのが、最近では人里離れた所で集中飼育する方式になってきた。

※春先になると、日本脳炎のウイルスを持ったコガタアカイエカが現れてくる。しかし、人間を刺したら日本脳炎を感染させるほどの強いウイルスではない。それが、生後2～3か月未満の豚を刺すと、豚の体内でそのウイルスが猛烈に繁殖する。この多量のウイルスを有する豚を刺したコガタアカイエカが飛んで来て人体を刺したときに、日本脳炎を移すのである。「蚊」→「豚」→「蚊」→「人」の順序で日本脳炎は移される。(以下次号へ)